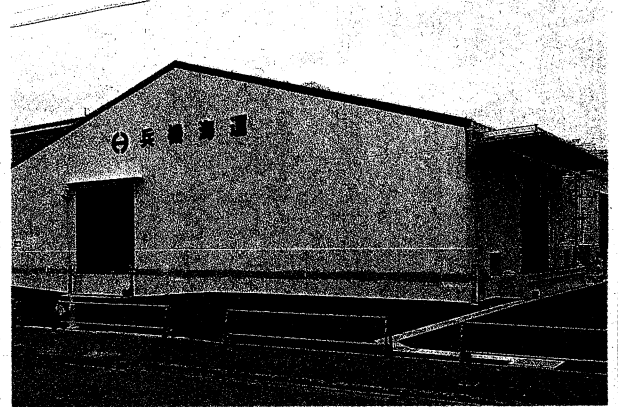


ひよこぐい経済

姫路港に危険物倉庫 兵機海運 需要増に対応



兵機海運が姫路支店内に新設した危険物倉庫＝姫路市飾磨区細江浜万才(同社提供)

海運・倉庫業の兵機海運(神戸市中央区)は、石油やアルコールなどの燃えやすい液体を扱うことができず、危険物倉庫を、姫路市飾磨区の姫路港に新設した。9月から稼働させる。同社によると、不特定多数の荷主の危険物を扱う倉庫は姫路港で初めてという。

同社の姫路支店内に設けた。高床式の平屋で約861平方メートル。可燃性の危険物貨物はドラム缶や18リットル缶に保管する。コンテナを横付けして積み下ろしできるため、効率的な搬出入が可能という。安全を確保するため、新たに社員8人が危険

物取扱者の免許を取った。景気拡大で化学メーカーの製品や原料の荷動きが活発化。増大する危険物の保管ニーズに因應するため、新倉庫の建設を決めた。老朽化していた鋼材用倉庫を撤去し、2億4千万円を投じて新倉庫に建て替えた。

同社の担当者は「取り扱える貨物の幅を広げて荷主の需要に応えるとともに、姫路港の活性化の一助になれば」とする。(長尾亮太)

神戸港貿易概況

7月の輸入額 過去最高更新

神戸税関が16日発表した

7月の神戸港貿易概況は、輸入額が前年同月比16.5%増の3053億円と、統計を取り始めた1979年以来、同月として最高だった。輸入を品目別に見ると、たばこ、医薬品が7月としていずれも最高。うち医薬品の輸入元はスウェーデンやシンガポール、ドイツが

上位を占めた。輸出は、中国向けのフラットパネルディスプレイ製造機器など半導体等製造装置が2.7倍に増え、単月として最高だった。リチウムイオン電池の原材料に使われる無機化合物や、油圧シヨベルなど建設用・鉱山用機械が米国向けに伸びた。(長尾亮太)

無電極ランプ 受注急増

神戸の商社「コタニ」長寿命など好評

工業用資材商社のコタニ(神戸市中央区)が取っている「無電極ランプ」が好調だ。電極がない発光ダイオード(LED)照明よりも寿命が長く、銀灯と比べても省エネ性能が高い上、目にいい光が人気の要因という。

社長	専務	中	安	松
	8/17			

受注が伸び、売年で10倍に増え。ランプは、電球内高周波電流を流し出す。一方LED照明に比べ、明るく、明るくも特長。電球内高周波電流を流し出す。一方LED照明に比べ、明るく、明るくも特長。電球内高周波電流を流し出す。一方LED照明に比べ、明るく、明るくも特長。

躍進支える中小の存在

医療産業 関西の環

4 国産機器

2017年3月、京都。お

独立し発足した。企業の歴史は一九精密の半分。病気の治療や健康診断に使われる血液分析装置、薬剤を製造し、世界の需要を捉えて急成長した。

技術総動員

一九精密の本社下(29)が、クス向けに開発したズルを天にかざす。内径0.6mm。形状タン合金製で、強いしても、すぐに一着する。実用まで8年、血液分析装置は、から送られた採血器を吸い取って調べ

全員女性、働き方に工夫

人近況

千円にまでLED照明を手顧客からの件りそな銀

経済部

TEL: 078-136 FAX: 078-136 e-mail: keizai@k